

ヒゲ剃り時におけるシェービング剤の潤滑作用と肌への影響

(花王（株）スキンビューティ研)○堀 隆・岡島 孝雄・
土倉 豊樹・田邊 久輝

【緒言】

近年、若者を中心とした男性でもスキンケアに対する関心が高くなり、剃り残しなくきれいに剃るために同じ箇所を何回も重ね剃りをしてしまう。その結果、安全カミソリによるヒゲ剃り後のヒリヒリ感を気にする人が増えている。シェービング剤の役割は、カミソリの滑りを良くすること、そして肌を守ることである。特にジェル製剤は肌に残りやすく、重ね剃りしても効果が持続するシェービング剤として適している。今回、ジェル製剤について、ヒゲ剃り時を想定した物性評価を行い、実使用試験による肌への影響を調べた。

【測定条件】

粘度：B型粘度計TVB10（東機産業）、T-B、10r/min、1分、30℃

透過率：DU640（Beckman）、630nm

経皮水分蒸散量：VapoMeter（Delfin）、20℃、30分馴化

【結果及び考察】

実使用時は肌上の汚れや水道水の影響を受けることが考えられるため、ジェル製剤に塩を添加して物性評価を行った。

（試料）（A）：カルボキシビニルポリマー水溶液、（B）：カルボキシビニルポリマーとカラギーナンを含む水溶液、（C）：カルボキシビニルポリマーとカルボキシメチルセルロースを含む水溶液

（実験）塩の添加により、（A）は大きく減粘したが、（B）と（C）は減粘の程度が小さく、塩の影響を受けにくい多糖類の効果と推察された。

次に、重ね剃りに対する試料の残留性を確認するために、青色1号で着色した試料に塩を添加し、シリコン製人工皮革に塗布して、安全カミソリを用いて一定の荷重で複数回掻き取りし、人工皮革上の残分を回収して定量した。その結果、（C）は他よりも多く残留していることが確認された。

ヒゲ剃りによるダメージを低減する効果を確認するため、（C）を用いたヒゲ剃り試験（4日間連続使用）を行ない、肌状態の指標となる経皮水分蒸散量（TEWL値）で良好な結果が得られた。

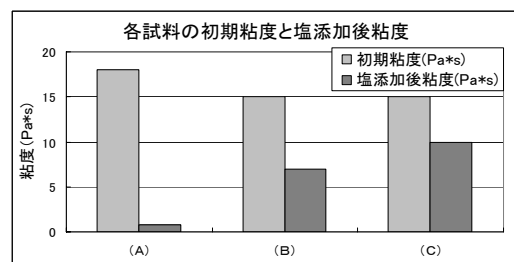


Fig. 1 Viscosity data of polymer solutions

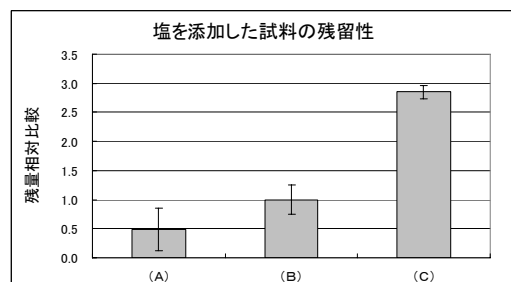


Fig. 2 Comparison of residual quantity

Lubricating Effect of Shaving Agent and its Influence on the Skin

T. HORI, T. OKAJIMA, T. HAGURA, H. TANABE (Kao Co., Ltd., hori.takashi@kao.co.jp)

A shaving agent helps safety razors to move smoothly and protects skin from the edge of safety razors. We are focusing on shaving gels which are shaving agents for safety razors. We analyzed the physical properties of the gel formulations (polymer solutions) considering the actual shaving situation, and found out that the gel formulation reduced shaving damage.